



文理学部

問い合わせ先 **03-5317-9380** (文理学部入試係)

募集学科および募集人員

中国語中国文化学科	7名	地理学科	5名
英文学科	6名	地球科学科	2名
ドイツ文学科	8名	数学科	8名
社会学科	3名 併	情報科学科	4名 併
社会福祉学科	5名	物理学科	5名
教育学科	3名	生命科学科	3名
体育学科	25名	化学科	11名

アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

各学科のアドミッション・ポリシーについては、日本大学文理学部ホームページの「入学者受け入れに関する方針」(<https://www.chs.nihon-u.ac.jp/admission/admission-policy/>)を参照。

出願資格

- 次の(1)~(3)のいずれかに該当する者 ※英文学科, 教育学科は(1)(2)のみ
- 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込みの者
 - 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(高等専門学校の第3学年修了者等)および2027年3月修了見込みの者
 - 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)

出願要件

次の共通要件①または②および各学科の要件をすべて満たす者
共通要件

中国語中国文化, 英文, ドイツ文, 社会福祉, 教育, 体育, 地理, 地球科, 数, 物理, 生命科, 化学科

①本学部(学科)を第一希望とし, 合格した場合は本学部(学科)に入学することを確約できる者

社会, 情報科学科

②志望学科のアドミッション・ポリシー(入学者の受入れに関する方針)および教育内容を理解した上で本学部(学科)での勉学を強く希望する者。

※本選抜での, 文理学部内の学科間の併願は認めない。

中国語中国文化学科 地球科学科 化学科	共通要件①のとおり
英文学科	<p>①以下の項目のうち, いずれか一つを満たす者</p> <p>a. 実用英語技能検定(S-CBTを含む) CSEスコア1,980以上※₁※₃</p> <p>b. TOEIC® L&R公開テスト550以上※₃</p> <p>c. GTEC(4技能)930以上※₂※₃</p> <p>d. TEAP225以上※₃</p> <p>※₁実用英語技能検定については, 4技能の全てのスコアを取得していること。</p> <p>※₂GTECのスコアを使用する場合は, オフィシャルスコアに限る。</p> <p>※₃高校1年次(中等教育学校第4学年)以降に受験し, 合格もしくは取得したもので, 出願期間内に証明書の写しを提出できるものを有効とする。</p> <p>②全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>※ただし, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)については, 全体の学習成績の状況に換算することが出来ないため, 出願を不可とする。</p>
ドイツ文学科	<p>以下のいずれかの要件を満たす者</p> <p>A出願: ドイツ語ないしドイツ語圏の文学・文化・歴史・社会などについて, 強い関心をもっている者</p> <p>B出願: ドイツ語既習者であり, ドイツ語学文学振興会主催「ドイツ語技能検定試験」3級程度のドイツ語力を有する者</p>
社会学科	<p>出願期間最終日までに下記の(1)から(3)のうちいずれか,あるいは複数にあてはまる者</p> <p>(1) NPO・NGOなどの各種法人,あるいは社会的企業等に1年以上にわたり所属し, 社会問題の解決に尽力している者(子育て・貧困・介護・環境問題・まちづくり等)。</p> <p>(2) プログラミングコンテストやデータサイエンス関連のコンテストで受賞した者。</p> <p>(3) 科学, 文化, 芸術その他の分野で優れた実績や業績(全国レベルや都道府県のトップレベル以上に準ずるような実績や業績)があり, なおかつそれが客観的に証明出来る者。</p> <p>※上記(1)から(3)の出願要件に該当するか不明の場合は, 文理学部ホームページのお問い合わせフォーム(https://chs.nihon-u.ac.jp/inquiry/department/)から社会学科宛てに相談すること。なお, 回答には最短で3日程度要する。</p>
社会福祉学科	<p>本学科において社会福祉士等の資格取得を目指す強い意欲を有する者</p>
教育学科	<p>①全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>②「地理歴史」および「公民」の教科の学習成績の状況がともに4.0以上。</p> <p>③「国語」および「外国語」の教科の学習成績の状況がともに3.8以上。</p> <p>※ただし, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2027年3月31日までにこれに該当する見込みの者(学校教育法施行規則第150条)については, 全体の学習成績の状況に換算することが出来ないため, 出願を不可とする。</p>

体育学科	①出願期間最終日(2026年9月8日)を起算日とした過去3年以内にスポーツ競技活動で顕著な成果が認められた者。ただし、高等学校および中等教育学校(後期課程)を2027年3月卒業見込みの者は、高等学校在学中または中等教育学校(後期課程)在学中のスポーツ競技活動で顕著な成果が認められた者※顕著であるとは自認した成果でよい。 ②高等学校在学中または中等教育学校(後期課程)在学中の授業等において探究活動に取り組み、その成果を授業やコンテスト等において発表した実績がある者。※教育課程外での活動も含む。
地理学科	地理に関連した地域活動、または外部団体による地理に関わる検定内容の実績を提出できる者
数学科	①「数学I」、「数学II」、「数学III」、「数学A」、「数学B」、「数学C」またはこれらに相当する科目を履修しているまたは履修見込みであること。 ②以下のいずれかに該当する者 (1)数学に強い関心があり、より深く学びたいという意欲を持つ者 (2)数学の教育に熱意を持ち、将来、中学校・高等学校等の数学教員になりたいと考えている者 (3)数学に関する知識と技術を修得し、それを生かして様々な分野での活躍を目指す者
情報科学科	第2次選考試験における選考方法A,C,Dに関しては、共通要件②のとおり 選考方法Bに関しては、共通要件②に加えて次の要件を満たす者。 「数学I, 数学II, 数学III, 数学A, 数学B, 数学C」またはこれらに相当する科目を履修していること。
物理学科	「物理」および「数学III」を履修していること。
生命科学科	①生物や生命現象に対する強い関心と、本学科において生命科学を学修する強い意欲を有する者 ②「生物」を履修していること。

入試日程および選考方法

出願期間

9月1日(火)～9月8日(火) [簡易書留にて
郵送必着]

提出書類

次の共通書類①～③および各学科にて必要とする書類

- ①出願確認票
- ②出身学校調査書等
※最終学年1学期までの成績が記載された調査書(2学期制であれば最終学年前期まで、4学期制であれば最終学年2学期までの成績が記載された調査書)を提出すること。何らかの事情により、上記の成績を記載できない場合は最終学年前期(4学期制であれば2学期)中間までのもの*、それも提出不可の場合は、最新の成績を反映した調査書を提出し、備考欄にその旨記載すること。
*英文学科は別途最終学年前期(4学期制であれば2学期)までの調査書を2次選考の2日前(必着)で提出すること。
※外国の高校から応募の場合は、「成績証明書」「修了見込証明書」を提出すること。
- ③志望理由書

中国語中国語文化学科/教育学科/地球科学科/数学科/物理学科/化学科

レポート

英文学科

- ①英米文学ないし英語学(英語教育を含む)に関する任意のテーマに即した小論文(日本語で2,000字程度。)1点
- ②出願要件(英文学科)①のいずれか一つが確認できる証明書の写し

ドイツ文学科

レポート「A出願」のみ提出、(ドイツ語およびドイツ語圏の文学・文化・社会について関心のあるテーマまたは書籍を選んで自由にレポートを書くこと。字数は2,000字以内)。※「B出願」はレポート提出なし

社会学科

- ①レポート ②出願要件(社会学科)のいずれか一つ以上が確認できる証明書類の写し

社会福祉学科

ボランティア・社会福祉に関する活動報告書

体育学科

- ①スポーツ競技活動調書(本人直筆)・スポーツ競技活動証明書(本人作成) ②探究活動調書(本人直筆)・探究活動証明書(本人作成)

地理学科

- ①地理に関連した地域活動、または外部団体による地理に関わる検定内容の実績報告書 ②レポート

情報科学科

- 第2次選考試験において希望する選考方法(A～D)に応じた書類
A:自身が開発した、アプリケーションプログラムのソースコードおよび概要説明書
B:自身が行った、情報科学技術を利用した社会活動に関する活動報告書
C:事前プログラミング課題に対する解答(ソースコード)および解説資料
D:下記のいずれかを確認できる証明書等の写しおよび報告書
(資格等の取得日や有効期限は問わない)
・情報処理技術者試験(ITパスポートを除く)に合格していること
・情報オリンピックにおいて予選Bランク以上を取得していること
・スーパーコンピューティングコンテストにおいて認定2級以上を取得していること
・AtCoder (<https://atcoder.jp/>) のレーティングが400以上であること

生命科学科

研究活動歴や受賞歴等があればその証明書

第一次選考(書類選考)

9月24日(木)

選考方法

出願時提出書類の内容により第二次選考対象者を決定し、マイページで結果を通知する。

第一次選考合格発表日

9月26日(土)

※社会福祉学科、体育学科の第二次選考試験対象者はマイページで掲示される課題についてレポートを作成し以下の期限までに提出[郵送必着]すること。第2次選考の課題レポートが上記期日までに提出されない場合には、第2次選考の受験資格はない。なお、レポートは返却しない。

社会福祉学科/体育学科 10月6日(火)

第二次選考日

10月10日(土)

選考方法

※第一次・第二次選考により総合的に判定する。

中国語中国語文化学科

- ①論述試験(60分) ②面接(出願時に提出されたレポートおよび論述試験に関する口頭試問)

英文学科

- ①小論文(英語によるエッセイ、300～500語程度、60分) ②口頭試問(小論文についての口頭試問(日本語および英語))

ドイツ文学科

- A出願:①レポートについてのプレゼンテーション(発表時間5分程度) ②面接(レポート、プレゼンテーションに関する口頭試問)
B出願:①ドイツ語能力確認テスト(筆記試験、60分) ②面接(日本語およびドイツ語による口頭試問)

社会学科

- ①面接 ②プレゼンテーション(発表時間10分以内)

社会福祉学科

- ①レポート(10月6日までに提出) ②プレゼンテーション(発表時間7分以内) ③グループ討議(15分) ④面接

教育学科

- ①面接 ②レポートに関するプレゼンテーション(発表時間8分間程度)

体育学科

- ①レポート(10月6日までに提出) ②適性試験(当日課題による口頭試問, 発表時間5分程度) ③面接

地理学科

- ①フィールドワークと調査報告書の作成(昼食休憩を除き3時間程度) ②面接

地球科学科

- ①第二次選考試験当日の講義に基づく小論文(講義時間20分, 試験時間45分) ②口頭試問(小論文に関する口頭試問)と面接

数学科

- ①適性検査(90分)

数学I, 数学II, 数学III, 数学A, 数学B, 数学C から重要な概念の説明等を求める。なお、「検定教科書」(参考書・自筆ノートなどは不可)は閲覧可能である。

※高等学校で使用されている教科書は、文部科学大臣の検定を受けた上で出版されている。この検定を受けて正式に教科書として利用できる教科書のことを、文部科学省検定済教科書(略して「検定教科書」という。

- ②面接および口頭試問(出願時に提出されたレポートおよび適性検査に関する口頭試問)(30分)

情報科学科

以下の選考方法A～Dから一つを選択・実施する。

- A:①事前提出した, アプリケーションに関するプレゼンテーション(発表時間10分※デモの時間含む) ②口頭試問
B:①事前提出した, 情報科学技術を利用した社会活動に関するプレゼンテーション(発表時間10分) ②口頭試問
C:①プログラミングに関する実技試験(60分) ②口頭試問
D: 口頭試問

物理学科

- ①レポートに基づくプレゼンテーション(発表時間15分程度)
②面接

生命科学科

- ①筆記試験(小論文を含む, 60分) ②面接と口頭試問 ③適性検査(約20分)

化学科

- ①論述試験(60分) ②口頭試問 ※その他に「実験操作に関する簡単な実技」を課す場合があります。

●合格発表日 11月2日(月)10時

●入学手続締切日 11月13日(金)